

令和2年度

事業報告書

（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

公益財団法人盛岡観光コンベンション協会

法人組織の運営

1 理事会及び評議員会の決議事項等

(1) 理事会

第1回理事会（令和2年5月26日書面決議）

・報告事項

第1回代表理事の職務執行状況報告について

第1回業務執行理事の業務執行状況報告について

・提案事項

議案第1号 平成31（令和元）年度事業報告及び収支決算の承認について

議案第2号 事業年度経過後の行政庁（岩手県）への提出書類について

議案第3号 定時評議員会の招集について

目的である事項

ア 平成31（令和元）年度事業報告及び収支決算について

イ 事業運営計画について

提案第4号 事業運営計画について

第2回理事会（令和2年6月30日書面決議）

・提案事項

議案第1号 令和2年度補正予算について

議案第2号 監事の補欠選任案について

議案第3号 決議の省略の方法による評議員会の議題（決議の目的である事項）について

目的である事項

ア 監事の補欠選任について

第3回理事会（令和2年7月17日書面決議）

・提案事項

議案第1号 評議員の補欠選任案について

議案第2号 決議の省略の方法による評議員会の議題（決議の目的である事項）について

目的である事項

ア 評議員の補欠選任について

第4回理事会

・日時 令和3年3月23日午後3時00分

・場所 プラザおでって3階大会議室

・報告

令和2年度第2回代表理事の職務執行状況報告について

令和2年度第2回業務執行理事の業務執行状況報告について

・議事

議案第1号 令和3年度事業計画及び当初予算について

議案第2号 理事の補欠選任案について

議案第3号 決議の省略の方法による評議員会の議題（決議の目的である事項）について

目的である事項

ア 理事の補欠選任について

(2) 評議員会

定時評議員会

- ・ 日時 令和 2 年 6 月 10 日午後 3 時 30 分
- ・ 場所 プラザおでって 3 階大会議室
- ・ 議事

議案第 1 号 平成 31 (令和元) 年度事業報告及び収支決算の承認について

議案第 2 号 事業運営計画について

第 2 回評議員会 (令和 2 年 7 月 10 日書面決議)

- ・ 提案事項

議案第 1 号 監事の補欠選任について

第 3 回評議員会 (令和 2 年 7 月 24 日書面決議)

- ・ 提案事項

議案第 1 号 評議員の補欠選任について

第 4 回評議員会 (令和 3 年 3 月 30 日書面決議)

- ・ 提案事項

議案第 1 号 理事の補欠選任について

2 役員等**(1) 理事及び監事**

理事及び監事の異動は次のとおりである。(令和元年 6 月 13 日理事改選)

(平成 29 年 6 月 12 日監事改選)

役職名	氏名	就任年月日	辞任年月日	団体名・役職名
理事長	谷 村 邦 久	R1. 6. 13		盛岡商工会議所会頭
専務理事	小 原 俊 彦	R1. 6. 13		公益財団法人盛岡観光コンベンション協会
理事	朝 岡 正 貴	R1. 7. 26		東日本旅客鉄道株式会社盛岡支社営業部長
〃	有 賀 義 信	R1. 6. 13		株式会社 JTB 盛岡支店支店長
〃	太田代 洋一郎	R1. 6. 13		岩手県旅館ホテル生活衛生同業組合盛岡支部長
〃	作 山 充	R1. 7. 12		株式会社岩手日報社取締役総務局長
〃	瀬 川 光 夫	R1. 6. 13		株式会社北日本銀行常務取締役
〃	戸 田 敦	R1. 6. 13		前小岩井農牧株式会社観光部長
〃	間 瀬 信 康	R1. 6. 13		株式会社瑞光代表取締役
〃	山 口 聡	R1. 7. 12		公益社団法人岩手県バス協会副会長
監事	藤 澤 透	H30. 8. 17		盛岡信用金庫専務理事
〃	葛 尾 敏 哉	R2. 7. 10		株式会社東北銀行常務取締役
退任監事	宮 田 俊 平	H29. 7. 26	R2. 7. 9	(株式会社東北銀行常勤監査役)

理事の任期：令和元年 6 月 13 日～令和 3 年度定時評議員会 (令和 3 年 6 月)

監事の任期：平成 29 年 6 月 12 日～令和 3 年度定時評議員会 (令和 3 年 6 月)

(2) 評議員

評議員の異動は次のとおりである。（平成29年6月12日評議員改選）

役職名	氏名	就任年月日	辞任年月日	団体名・役職名
評議員	石川 健正	R1. 7. 12		株式会社岩手銀行常務取締役
〃	大野 尚彦	H29. 6. 12		一般社団法人盛岡地区タクシー協会理事長
〃	川村 宗生	H29. 6. 12		株式会社川徳代表取締役社長
〃	菊池 孝	R1. 6. 13		岩手県ふるさと振興部国際室長
〃	佐々木 東	H30. 6. 21		公益財団法人盛岡市文化振興事業団専務理事兼事務局長
〃	畑山 篤	H30. 8. 17		株式会社テレビ岩手常務取締役
〃	平井 滋	H29. 6. 12		岩手県酒造組合理事
〃	村上 振一郎	H30. 6. 21		盛岡ホテル協議会会長
〃	吉田 莞爾	H29. 6. 12		盛岡市商店街連合会会長
退任評議員	岡 定寛	H29. 6. 12	R2. 6. 30	（株式会社近畿日本ツーリスト東北盛岡支店支店長）
〃	坂本 政美	R2. 7. 24	R3. 3. 31	（株式会社近畿日本ツーリスト東北盛岡支店支店長）

任期：平成29年6月12日～令和3年度定時評議員会（令和3年6月）

3 監査

令和2年5月19日に平成31（令和元）年度事業報告及び収支決算について、監事による監査が行われ、その結果、適正である旨認められた。

事業概要

公 1：観光情報の発信及び国内外観光客の誘致促進並びに受入体制の整備など観光振興に関する事業

1 広報宣伝事業

(1) 広告宣伝事業

コロナ禍において企画された新聞特集広告等にて祭りイベントの広報を行った。

- ・「盛岡さんさ踊り応援広告」(8月1日付 盛岡タイムス)
- ・「ぼくと、きみと、みんなの祭り特集」(10月20日付 岩手日報)

(2) インターネット活用事業

- ・協会ホームページへの新着情報，各観光事業のバナー掲載，コンベンション情報をはじめ，プラザおでって，もりおか啄木・賢治青春館，もりおか歴史文化館の各事業，及び賛助会員情報等について随時更新した。とりわけ，賛助会員の土産品店や飲食店などの開店状況やテイクアウト対応状況等，コロナ禍での営業情報を伝える特設サイトを設置し観光客，市民の利用に供した。
- ・公式ツイッター，公式フェイスブックで，随時，観光文化イベント情報を発信した。

インターネット 総アクセス数(訪問回数)	令和 2 年度		平成 31 (令 和元) 年度	平成 30 年度
	実績	前年度比較増減	実績	実績
協会公式ウェブサイト hellomorioka.jp (件)	111,795	▲46,979 ▲29.6%	158,774	228,185

2 観光案内事業

(1) 観光案内施設整備事業

- ・岩山スカイハイツを活用して観光案内写真や市内鳥瞰図等を展示し，岩山自然公園地区を訪れる観光客に市内周遊の観光宣伝に努めた。

項 目	令和 2 年度		平成 31 (令 和元) 年度	平成 30 年度
	実績	前年度比較増減	実績	実績
展望デッキ利用者数 (人)	42,483	▲842 ▲1.9%	43,325	44,656

(2) 観光ボランティア事業

- ・盛岡ふるさとガイド(観光ボランティアガイド)を活用し，修学旅行生及び観光客等に盛岡の街の魅力を紹介した。なお，盛岡市補助金を利用し，密にならずに旅行者をガイドできるトラベルイヤホンを導入(330台購入)し，コロナ禍における学校，旅行代理店，観光客への安全対策の用意があることを宣伝するとともに，観光案内に活用した。

項 目	令和 2 年度		平成 31 (令 和元) 年度	平成 30 年度
	実績	前年度比較増減	実績	実績
ガイド案内件数 (件)	28	▲74 ▲72.5%	102	147
案内者数 (人)	334	▲1,773 ▲84.1%	2,107	2,581
ガイド登録者数 (人)	41	▲2 ▲4.7%	43	43

3 観光客誘致促進事業

(1) 観光客誘致キャンペーン事業

- ・令和 2 年 6 月に予定された「東北絆まつり 2020 山形」は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止措置により中止となった。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止状況下、オンラインで開催された岩手県観光協会等が実施する観光客誘致説明会において、実物パンフレット等を提供し、オンライン参加により観光 P R を行った。

令和 3 年 1 月 26 日 岩手県側 24 団体 31 名, バイヤー 7 社 10 名

(2) 教育旅行誘致事業

- ・コロナ禍により、例年行われている函館市・札幌市, 東京, 名古屋市・大阪市での教育旅行・観光客誘致説明会は中止が多く, 館としても令和 2 年度は参加を見送った。東京誘致説明会の web 会議には, 資料のみ提供を行った。(歴文)
※盛岡及び広域への修学旅行生誘致のための岩手教育旅行誘致説明は中止となった。

- ・旅行代理店から盛岡のコロナ対策受入状況について問い合わせが相次いだことから, 岩手県観光協会, 運輸, 宿泊, 飲食, 旅行等関係団体に呼びかけて「アフターコロナを見込んだ盛岡地区の教育旅行受入懇談会」を開催し意見・情報交換した。

令和 2 年 7 月 1 日 プラザおでって 9 事業体 16 名参加

- ・岩手県教育旅行現地視察会において盛岡市内自主研修メニューをプレゼンし売り込み活動を行った。

令和 3 年 3 月 8 日 プラザおでって

1 旅行会社東北 6 支店仕入れ担当 6 名参加

- ・岩手県観光協会教育旅行誘致宣伝部会総会・セミナー(5/14 書面開催)
- ・岩手県観光協会主催 JR 盛岡駅頭修学旅行歓迎行事で出迎え活動に参加した。
令和 2 年 8 月 19 日 北斗市立上磯中学校 197 名を横断幕, ゆるキャラ歓迎
- ・盛岡市内を訪れた修学旅行生等に盛岡さんさ踊り振興協議会会員団体の協力を得て, 「盛岡さんさ踊り体験学習」を実施し, 郷土芸能の魅力を伝えるとともに盛岡への再訪を呼びかけた。なお, 手指消毒等コロナ対策を伴い実施した。

項 目	令和 2 年度			平成 31 (令和元) 年度	平成 30 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
件数 (件)	5	0	0%	5	4
参加者 (人)	360	173	208%	187	403

(3) 外国人観光客誘致受入事業

- ・観光文化情報プラザ(おでって 2 階)及びいわて・盛岡広域観光センター(盛岡駅構内南口)にて, 外国人観光客の W i - F i (無料公衆無線 LAN 環境) ニーズに応える光ステーション接続システムを継続設置し観光情報を提供した。
- ・山車行事を通じて交流を続けてきた台湾花蓮市に盛岡市との友好都市提携記念碑建立式典がオンライン開催されるにあたり盛岡での式場にてコロナウイルス終息後の来訪を台湾側にアピールした。
- ・地域の観光人材のインバウンド対応能力強化研修
賛助会員等を対象に, 地域における観光振興及びおもてなしマナーの向上を図ることを目的として開催した。

日時 令和 3 年 2 月 16 日 (木) 13 時～16 時
 17 日 (金) 13 時～16 時 16 時～17 時
 会場 プラザおでって「大会議室」
 内容 16 日・17 日
 地域の観光人材のインバウンド対応能力強化研修 (英語初級)
 講師 佐山有子 氏, 畠山浩嗣 氏
 17 日
 地域の観光人材のインバウンド対応能力強化研修 (簡体字中国語)
 講師 菅沼 (黄) 麗雯 氏
 参加者 16 日 (英語) 24 名
 17 日 (英語) 19 名 (繁体字中国語) 11 名

(4) その他観光客誘致促進事業

ア 冬のイベント振興事業

- ・もりおか雪あかり実行委員会等と連携し冬季イベントを活用した誘客事業を展開してきたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、もりおか雪あかり 2021 としての開催見送りを受け、後継事業検討の参考として、プラザおでって広場を会場に LED を加えた雪あかり・イルミネーションを 3 日間にわたり試行し検証するとともに僅かではあったが賑わいの創出に努めた。

もりおか雪あかり

項 目	令和 2 年度		平成 31 (令和元) 年度	平成 30 年度
	実績	前年度比較増減	実績	実績
メイン会場来場者 約 (人)	開催なし		25,000	19,000
メイン会場雪あかり 設置数 約 (個)			15,000	15,000
市内会場数 (箇所)			12	12

イ スキー客の誘客事業

- ・スキー客の誘客を図るため、岩手県、いわてウィンターリゾート協議会と連携し誘客活動を行った。

ウ その他観光振興事業

- ・「盛岡・矢巾・紫波広域観光推進協議会」, 「盛岡・八幡平広域観光推進協議会」, 「ほたるを守る市民の会」及び「ゆかたのまち盛岡推進事業実行委員会」等と連携し誘客活動を展開した。また、盛岡らしい伝統文化を PR し観光振興を図るため「盛岡芸妓お座敷体験講座」を 9 月, 11 月の各土曜日, 料亭を会場に実施した (参加者計 63 人)。

・おでってお弁当マルシェ

新型コロナウイルス感染症感染拡大状況下、市内の事業者を募り、おでって広場において「おでってお弁当マルシェ」とし、広場スペースおよびテントを無償にて貸し出すことにより、お弁当のテイクアウト商品販売により、食堂営業自粛により困窮する飲食店の救済と観光客および市民の利便促進につとめた。

期間 令和 2 年 6 月 1 日～30 日のうち週日 (21 日間) 販売数 1,927 個

4 まつり行事振興事業

(1) まつり行事振興事業

各種まつり、イベントに支援助成を行うとともに行事の宣伝普及に努めた。

盛岡さんさ踊りは、実行委員会構成団体および盛岡さんさ踊り振興協議会事務局として、東北ディスティネーションキャンペーン特別企画「つなぎでつなぐ、盛岡さんさ踊り」（つなぎ温泉）への団体派遣協力を行った（鑑賞者数 11,108 名）。また、新型コロナウイルスにより運行が中止された盛岡山車について、小太鼓演奏や小桜製作など市民向け体験プログラムや音頭上げショー、火消し組と山車テーマ展など、形を変えて山車文化の宣伝や啓蒙活動を実施した。

山車運行参加者

項 目	令和 2 年度	平成 31 (令和元) 年度	平成 30 年度
	実績	実績	実績
参加者 (人)	開催なし	652	611

主なまつり行事の開催状況

No.	行 事 名	時 期	場 所	内 容
1	第 31 回 大盛岡神輿祭り	6 月 16 日	(大通周 辺)	中止
2	盛岡さつき祭り	6 月 7 日～9 日	盛岡市上 田公民館	中止
3	チャグチャグ馬 コ・前祝い祭	6 月初旬	盛岡 駅 滝 の広場・イ オンモー ル盛岡	中止
	チャグチャグ馬 コ・本祭	6 月 13 日	鬼越 蒼 前 神社～市 内・盛岡八 幡宮	中止
4	第 44 回 北上川ゴムボート 川下り大会	7 月 26 日	北上川 (四 十 四 田 ダ ム～南大 橋)	中止
5	第 42 回 盛岡さんさ踊り	8 月 1 日 ～8 月 4 日	新聞紙上, インター ネット 動 画	中止。動画を募集しネット 配信する事業や新聞紙上で 他の郷土芸能と共にメッセ ージ公開する祭り特集事業 に参加, 協賛した。
6	盛岡七夕まつり	8 月 4 日 ～8 月 7 日	ホットラ イン肴町	中止

7	盛岡舟っこ流し	8月16日	明治橋上流	中止
8	盛岡秋まつり (山車運行)	9月14日 ～9月16日	市内一円	中止。山車花飾り作りや小太鼓叩き体験プログラムや火消しと山車展示会、実物山車風流設置や音頭あげショーなど代替事業を感染配慮のもと実施した。
9	もりおか雪あかり2021	2月10日 ～2月13日	プラザおでって広場ほか	中止。プラザおでって広場ほかでLEDと雪あかりを設置し後継事業の試行を兼ねて賑わい創出に努めた。
10	第53回 いわて雪まつり	2月7日 ～2月11日	小岩井農場まきば園	中止

5 ブランド振興事業

(1)文化イベント振興事業

盛岡市及び盛岡広域市町村の景観・人物・特産品等の素材を活かして、映画・テレビの映像化を推進するため盛岡広域フィルムコミッションの事務局としてロケ誘致及びロケ支援活動を実施した。新型コロナウイルス感染症の影響により、映画、TVの支援件数は減ったが、YouTubeなどWEB動画の支援件数が増えた。

- ・映画「犬部」令和3年7月22日公開予定
- ・映画「岬のマヨイガ」令和3年8月27日公開予定
- ・テレビ「米内光政生誕140年」IBC岩手放送・「99人の壁」フジテレビ
- ・WEB「いわて移住プロモーション」・YouTube「盛岡三大麺」
- ・CM「吉田石油」・舞台「銀河鉄道の父」

項目	令和2年度		平成31(令和元)年度		平成30年度	
	実績	前年度比較増減	実績	実績	実績	
ロケ支援件数 (件)	50 (内訳): TV 17 CM 3 映画 8 WEB, 雑誌等 22	▲11 ▲18.0%	61 (内訳): TV 26 CM 0 映画 16 雑誌等 19	53 (内訳): TV 27 CM 9 映画 13 雑誌等 4		

(2)その他ブランド振興事業

盛岡ブランド市民推進委員会の構成員として、盛岡ブランドの開発やイメージアップ等の支援を行った。全国観光土産品連盟が実施する観光土産品推奨・審査制度を広く周知し、制度の活用を促すことにより優良な土産品生産の振興を図った。

6 観光資源活用事業

(1) 東京事務所連携事業

盛岡市東京事務所及び東京ふるさと会等と連携し、首都圏での盛岡広域の観光情報及び物産をPRし観光・コンベンションの振興を図った。

7 玉山地域観光振興事業

(1) 玉山地域観光振興事業

「第 54 回姫神山やま開き」は、登山口でのやま開き行事は開催せず、関係者のみで駒形神社での安全祈願を行い、一年の安全登山を祈願した。

「^{ふるさと}啄木学級故郷講座」を行い、石川啄木の作品に親しみ造詣を深めるとともに、盛岡広域の住民に対し玉山地域の観光資源の宣伝に努めた。

No.	行事名	開催日・会場	参加者数	摘要
1	第 54 回姫神山やま開き	5 月 15 日	8 人	中止。登山口での開山イベントは実施せず規模縮小して盛岡観光コンベンション協会、盛岡市など関係者のみによる安全祈願祭のみを駒形神社にて執り行った。
2	啄木学級故郷講座	9 月 5 日 旧 渋 民 尋 常 小 学 校 校 舎	21 人	主催：(公財)盛岡観光コンベンション協会 共催：(公財)盛岡市文化振興事業団・石川啄木記念館 後援：盛岡市 ○講演「銀河鉄道通勤 0L の夢」 講師 俳人/歌人/作家 工藤玲音 氏 ○対談「文芸マルチ人間～啄木・れいん～」 工藤玲音氏，石川啄木記念館 森義真館長
3	啄木学級文の京講座	中止		新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

8 観光客受入体制整備事業

(1) いわて・盛岡広域観光センター運営事業

盛岡駅構内南口 2 階において、国際観光振興機構のカテゴリー2 (少なくとも英語で対応可能なスタッフが常駐。広域の案内を提供) として認定を受けたビジット・ジャパン案内所の「いわて・盛岡広域観光センター」を運営し、国内外からの観光客に盛岡及び周辺地域と岩手県内、北東北の観光情報の提供並びに観光客の相談、宿泊手配等、総合的な観光案内を行った。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、緊急事態宣言が発出され、移動や旅行を自粛する傾向が強まったこと等から来訪者数が大幅に減少した。

観光案内状況

項 目	令和 2 年度			平成 31 (令和元) 年度	平成 30 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
センター来訪者数 (人)	11,774	▲25,871	▲68.7%	37,645	39,361
うち外国人観光客数 (人)	400	▲5,996	▲93.7%	6,396	6,388
問合せ件数 (件)	1,117	▲25,727	▲95.8%	26,844	27,699
宿泊送客数 (件)	542	▲641	▲54.2%	1,183	1,483

9 おもてなし観光推進事業

(1) 被災地復興支援誘客事業

- ・いわて・盛岡広域観光センターおよびプラザおでって観光文化情報プラザにおいて、沿岸被災地等の観光情報を提供するとともに、これまで収集した復興支援に関する情報や県内主要観光イベント等の情報を観光文化情報プラザ等で情報提供を行い、盛岡地域及び沿岸地域への誘客を促進することにより復興支援を行った。
- 岩手県復興ポスター展
東日本大震災発生から10年を機に岩手県が企画した「岩手県復興ポスター展」に賛同し、プラザおでって2階ロビーにポスター16点を展示した。
期間 令和3年2月26日（金）～3月19日（金）

公 2 : 国内外からのコンベンションの誘致・支援及び情報収集等コンベンション振興に関する事業

1 コンベンション誘致支援事業

(1) I M E 展事業

新型コロナウイルスの影響によりオンラインで 3 日間開催された日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー (JCCB) と日本政府観光局 (JNTO) が共催する第 30 回国際 MICE エキスポ (IME2021) へセラーとして出展し、盛岡 MICE 助成金など各種助成制度、支援プログラム、会場施設等の開催に必要な情報提供及び、本県観光資源 (観光・物産・食) など当地の魅力を P R し、具体的な商談を行った。海外バイヤーに対し、インセンティブ・インバウンドツアー向け情報等を提案し、新型コロナウイルス収束後を見据えた誘致活動を行った。

また、バイヤー登録者に対し当該ホームページに助成金、支援プログラムや開催地としての利便性などの情報を掲載したほか、出展案内に支援情報を同封するダイレクトメールによる誘致宣伝活動を行った。

「第 30 回国際 MICE エキスポ (IME2021 Online)」

期 日：令和 3 年 2 月 24 日～26 日 (オンライン)

場 所：プラザおでって 3F 会議室

バイヤー参加登録者数：246 人 うち海外バイヤー：58 人

商談件数：7 件 (海外バイヤー 3 件、国内 4 件 (うち 2 件国際 MICE))

DM 送付：200 件

(2) コンベンション誘致対策事業

- ・各学会・大会事務局等にオンライン、メール、電話などにより会場施設、盛岡 MICE 助成金等の助成・支援内容を説明するとともに、岩手県内へのアフターコンベンションプランを提案するなど誘致活動を行った。
- ・地方都市コンベンション関連団体 ((公財) 岐阜観光コンベンション協会, (公社) 和歌山県観光連盟, (公財) 新潟観光コンベンション協会, (一社) 松本観光コンベンション協会, (公社) びわこビジターズビューロー, (公財) 高松観光コンベンションビューロー), (公財) 郡山コンベンションビューロー) と合同で行った誘致活動事業は、従来の対面式では対象が首都圏の主催者にとどまっていたものを全国の主催者に拡大し、構成団体である各都市の支援、助成制度等の資料を送付する宣伝活動を行うとともに、新型コロナウイルスの影響による学会・大会の開催状況を調査するアンケートを実施し、今後の誘致活動に必要な情報収集を行った。さらに回答した主催者への返礼として物産と開催地としての利便性や都市の魅力を紹介するパンフレットを送付する宣伝活動を行った。

「全国持ち回り会議主催者への開催地アンケート」

期 日：令和 3 年 2 月中旬～3 月下旬

対 象：1,192 団体

回答数：83 団体 183 件

- ・岩手大学, 岩手医科大学など地元大学を訪問して学会開催情報などを収集するとともに助成制度・支援概要を P R し、誘致活動を実施した。
- ・地元主催者の MICE 開催意欲向上を目的に、地元大学研究者や関係団体職員を招待し、助成・支援制度などの開催に必要な情報提供を行うとともに、関連業者が一堂に会し、コンベンション用サービスの展示・商談を行うコンベンションフェアを新型コロナウイルス禍におけるニューノーマルをテーマに MICE 開催のためのガイドラインに従い、実際の MICE 開催のモデルケースとして開催した。新型

コロナウイルスの感染対策をしたうえでの開催促進を図るため、コロナ禍での開催成功事例の主催者講演を開催したほか、衛生用品の実用展示や三密回避の会場設営等を見学・体験できる会場仕様とした。加えて、出展者による情報提供を各ブースでの展示・説明のほかにプレゼンテーション会場を設け、会場内の大型スクリーンやオンラインでソーシャルディスタンスを保つ形式により各出展者がプレゼンテーションを行った。当日録画した動画は、期間限定で WEB 公開し、当日来場や視聴できなかった主催者へ情報提供。

「岩手・もりおかコンベンションフェア」

期日：令和 3 年 2 月 12 日

場所：ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング

（出展者：18，来場者 15 団体・24 人（オンライン参加含））

- ・コンベンション視察経費（交通費・宿泊費）補助制度

盛岡での開催誘致促進のため、MICE 主催者が来訪し、会場施設や宿泊施設、交通の利便性などを実際に視察する経費の一部を補助した。会議室や懇親会会場などの視察のほか、盛岡の飲食店や観光などの都市の魅力を PR する誘致活動を実施した。

実施件数：1 件

開催日：令和 2 年 6 月 29 日

視察者：2 名

(3) コンベンション支援事業

- ・コンベンションバッグの提供

コンベンションバッグを会議資料入れ用として主催者へ廉価で提供し、大会参加者の利用に供した。

- ・盛岡の飲食店と観光施設ガイドマップ「城下町もりおか おいしいマップ」の提供
大会参加者の観光促進を図るため、当協会で作製した店舗利用での特典、文化観光施設割引券を掲載した「城下町もりおか おいしいマップ」を提供した。

(4) サポーター派遣育成事業

各種学会及び大会等の受付や事務局補助、観光案内等の業務に登録サポーターを派遣し、主催者の負担軽減を図るとともに大会がスムーズに運営されるようサポートを行った。

また、「MTCA サポーターの会」の活動に対して助成金を交付し、サポーターの資質向上のために行う研修会等の事業の助成を行った。

令和 2 年度サポーター登録者数：56 人 **コンベンション支援状況**

項 目	令和 2 度			平成 31 (令和 元)年度	平成 30 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
支援件数 (件)	13	▲76	▲85.4%	89	75
支援コンベンションの参加者数(人)	1,730	▲50,362	▲96.7%	52,092	32,241
支援内容					
コンベンションバック提供(袋)	100	▲10,197	▲99.0%	10,297	9,230
盛岡広域観光ガイド提供 (部)	388	▲15,952	▲97.6%	16,340	15,814
サポーター派遣 (件)	2	▲12	▲85.7%	14	19
〃 (延人)	28	▲108	▲79.4%	136	197

歓迎ポスター作製配付 (件)	0	▲10	0.0%	10	8
盛岡駅前広告塔看板製作設置(件)	0	▲3	0.0%	3	3

2 企画開発情報収集事業

(1) 各種情報収集連絡会参加事業

- ・岩手大学, 岩手医科大学等の地元大学及びコンベンション施設等の関係団体・機関約 700 件を対象に, 開催が予定される会議, 大会等についてのアンケート調査を実施し, 誘致・支援に活用するとともに, 収集した情報を一覧表化してホームページ等により公開した。

金沢市, 静岡市, 高松市, 熊本市, 盛岡市のコンベンション推進団体による情報交換会(5CB会議)を令和3年3月3日にオンラインで開催し, 各都市の開催実績をもとに, 今後お互いの都市で開催の可能性のあるコンベンションについて情報交換を行った。

3 盛岡 MICE 助成金交付事業

「盛岡 MICE 助成金」の申請があった MICE 主催者へ助成金を交付し, 地域活性化を図った。申請 23 団体中(辞退;20 団体, 交付対象外;1 団体) 2 団体(参加者数 1,000 人以上が 0 団体)へ 40 万円(前年 1,405 万円で 97.2%減)を交付した。

項 目	令和 2 年度			平成 31 (令和元) 年度	平成 30 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
盛岡 MICE 助成金交付団体(団体)	2	▲20	▲90.9%	22	18
盛岡 MICE 助成金交付金額(万円)	40	▲1,365	▲97.2%	1,405	830
参加者数(人)	443	▲14,356	▲97.0%	14,799	7,020

公 3 : 自主企画事業の展開などによる観光・文化の振興事業

1 盛岡市観光文化交流センター（プラザおでって）運営事業

盛岡市観光文化交流センターにおいて自主企画事業を展開した。

(1) 自主企画事業実施状況

No.	行 事 名	開催日	入 場 者 数	内 容
1	プラザおでって開館 20 周年記念企画「銀幕のスターたち～吉田康男似顔絵展～」	10 月 29 日 ～11 月 5 日	824 人	盛岡市在住のグラフィックデザイナー吉田康男氏が描いた、日本やハリウッド映画スターたちの似顔絵展
2	プラザおでって開館 20 周年記念公演「おでって芸能館 Vol. 53 神楽共宴」	11 月 15 日	100 人	県北地方を代表数する神楽衆「鶴鳥神楽（普代村）」と「江刺家神楽（九戸村）」による舞台公演
3	おでって短編シアター Vol. 2「立川只四楼新春ふるさと公演」	1 月 23 日	74 人	盛岡市出身の落語家立川只四楼氏（二つ目）の落語独演会

2 もりおか啄木・賢治青春館運営事業

もりおか啄木・賢治青春館の 2 階展示ホールにおいて自主企画事業を実施した。

(1) 自主企画事業実施状況

【企画展】

No.	催 事 名	開催日	入 場 者 数	内 容
1	第 87 回企画展「飯坂真紀展～今日のユーリカ～」	4 月 17 日 ～8 月 31 日 ※ 4/20-5/8 臨時休館	2,504 人	盛岡市在住の画家飯坂真紀氏の絵画展示
2	第 88 回企画展「金野圭助展～水面の詩」	10 月 10 日～ 1 月 11 日	3,540 人	一関市出身で横浜在住の画家金野圭助氏の絵画展示
3	第 89 回企画展「長谷川誠展～二十億光年の扉～」	1 月 29 日～ 4 月 11 日	1,528 人	盛岡市在住の美術家長谷川誠氏のインスタレーション作品等の展示

【コンサート】

No.	催 事 名	開催日	入 場 者 数	内 容
1	「ベートーヴェン、ふたつの最後のソナタ」	10 月 24 日	41 人	盛岡市在住の演奏家らによるベートーヴェン生誕 250 周年を記念したコンサート【演奏：伊禮しおり，三浦祥子，長谷川恭一】

2	「弦楽合奏の魅力～イギリス弦楽合奏の知られざる名曲を集めて～」	12月6日	37人	岩手を拠点に活動する合奏団“いわてフィル弦楽アンサンブル”によるイギリス弦楽合奏曲を特集した名曲コンサート【指揮：寺崎巖】
---	---------------------------------	-------	-----	---

3 もりおか歴史文化館運営事業

もりおか歴史文化館は、当協会と株式会社乃村工藝社が共同（もりおか歴史文化館活性化グループ）で運営を行っており、当協会では観光アテンダントを派遣し、「まちなか情報センター」及び「ミュージアムショップ」の案内機能を広く観光案内分野に活用した。また、南部藩をコンセプトとした盛岡市の歴史に触れる街歩き観光の拠点として、盛岡ふるさとガイドの効果的な運用を行いながら観光の振興に努めた。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言や移動自粛、臨時休館や展示・館主催イベントの中止などにより、入館者数が減少した。

項 目	令和2年度			平成31（令和元）年度	平成30年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
入館者数 （人）	64,949	▲152,050	▲70.1%	216,999	239,408

※開館日：平成23年7月1日

※令和2年2月16日入館者200万人達成

※開館以来の入館者総数2,276,657人

※令和2年度は緊急事態宣言に伴い4/25～5/10休館

収1：施設の管理運営事業

1 盛岡市観光文化交流センター（プラザおでって）管理運営事業

盛岡市観光文化交流センター及びおでって共用施設部分について、指定管理者として管理運営を行った。

(1) おでって全体の利用状況

項 目	令和2年度			平成31（令和元）年度	平成30年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
盛岡市観光文化交流センター（人）	39,339	▲65,499	▲62.4%	104,838	106,580
商業店舗（盛岡まちなかの駅夢街道）（人）	56,000	▲12,447	▲18.2%	68,477	17,722
もりおか女性センター（人）	18,711	▲7,773	▲29.3%	26,484	25,117
盛岡てがみ館（人）	2,808	▲3,078	▲52.3%	5,886	5,784
計（人）	116,858	▲88,827	▲43.2%	205,685	155,203

※盛岡市観光文化交流センターの利用者数は2階観光文化情報プラザの訪問者数を含む。

(2) 観光文化情報プラザの運営

盛岡市観光文化交流センター内の観光文化情報プラザにおいて、国内外の観光客及び修学旅行生等に盛岡市及び盛岡広域の観光情報の提供、街歩き観光の魅力を紹介したほか観光相談に対応するなど総合的な観光案内を行った。

項 目	令和2年度			平成31（令和元）年度	平成30年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
来訪者数（人）	13,136	▲23,191	▲63.8%	36,327	30,741
問合せ件数（件）	6,680	▲13,464	▲66.8%	20,144	14,180

※令和2度は緊急事態宣言に伴い4/20～5/8 休館

(3) 盛岡市観光文化交流センターの利用状況

項 目	令和2年度			平成31（令和元）年度	平成30年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
おでってホール（人）	4,627	▲13,866	▲75.0%	18,493	20,892
ギャラリーおでって（人）	6,766	▲4,791	▲41.5%	11,557	13,706
大会議室（人）	4,936	▲6,936	▲58.4%	11,872	13,192
特別会議室（人）	2,181	▲1,908	▲46.7%	4,089	3,894
第1会議室（人）	1,562	▲2,303	▲59.6%	3,865	3,119
第2会議室（人）	538	▲968	▲64.3%	1,506	2,873
リハーサル室（人）	1,478	▲2,387	▲61.8%	3,865	4,363
おでって広場（人）	4,115	▲9,149	▲69.0%	13,264	13,800
計（人）	26,203	▲42,308	▲61.8%	68,511	75,839

※令和2年度は緊急事態宣言に伴い4/20～5/8 休館

2 もりおか啄木・賢治青春館管理運営事業

(1) 利用状況

国の重要文化財に指定されている同館の管理運営を行った。

項 目	令和 2 年度			平成 31 (令和元) 年度	平成 30 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
入館者数 (人)	26,584	▲13,528	▲33.7%	40,112	36,052
うち修学旅行 (校)	109	▲50	▲31.4%	159	115
〃 (人)	2,119	▲1,101	▲34.2%	3,220	2,360
館内案内 (団体)	27	▲23	▲46.0%	50	71
〃 (人)	558	▲302	▲35.1%	860	1,396

※令和 2 年度は緊急事態宣言に伴い 4/20～5/8 休館

3 もりおか啄木・賢治青春館喫茶事業

国の重要文化財に指定されている同館を訪れた観光客等の懇談、休憩所として、同館の 1 階において喫茶コーナーの運営を行ったほか、石川啄木、宮沢賢治に関する書籍や絵葉書、観光グッズ等を販売した。

※令和 2 年度は緊急事態宣言に伴い 4/20～5/8 休館

収 2 : 収益に関する事業

1 観光グッズ販売事業

盛岡市観光交流センター内の観光文化情報プラザ等において、四季折々の盛岡の風景と祭りをデザインした名刺台紙、絵葉書等を販売し、盛岡の魅力を広く紹介した。

2 ホテル旅館宿泊斡旋事業

観光客の利便性を図るため観光文化情報プラザにおいて、ホテル、旅館の紹介を行った。

項 目	令和 2 年度			平成 31 (令和元) 年度	平成 30 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
ホテル・旅館予約件数 (件)	0	▲2	▲100%	2	3

3 プレイガイド事業

コンサート、観劇チケットの販売及びチケット印刷業務を行い市民の文化活動を支援した。

項 目	令和 2 年度			平成 31 (令和元) 年度	平成 30 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
コンピューターチケットシステム取扱件数 (件)	4	▲22	▲84.6%	26	29
〃 (枚)	3	▲42	▲93.3%	45	142
その他委託チケット販売件数(件)	53	▲227	▲81.1%	280	363
〃 (枚)	961	▲525	▲35.3%	1,486	1,844

4 接遇研修事業（公1-3-(3)外国人観光客誘致受入事業 併載）

賛助会員等を対象に、地域における観光振興及びおもてなしマナーの向上を図ることを目的として開催した。

日時 令和3年2月16日（木）13時～16時

17日（金）13時～16時 16時～17時

会場 プラザおでって「大会議室」

内容 16日・17日

地域の観光人材のインバウンド対応能力強化研修（英語初級）

講師 佐山有子 氏，畠山浩嗣 氏

17日

地域の観光人材のインバウンド対応能力強化研修（簡体字中国語）

講師 菅沼（黄）麗雯 氏

参加者 16日（英語）24名

17日（英語）19名（繁体字中国語）11名

参加者数

項目	令和2年度		平成31（令和元）年度	平成30年度
	実績	前年度比較増減	実績	実績
延べ参加者数（人）	54	—	155	147
うち第1部（人）	43	—	91	87
うち第2部（人）	11	—	64	60

5 観光カレンダー作製・配付事業

令和2年度は1,600部作成し、賛助会員や関係団体に配布したほか情報プラザを含む市内11か所に委託販売を依頼し、販売部数は370部であった。

6 推せんの店標識貸与事業

賛助会員については、当協会の事業活動に賛同いただける個人・法人から会費を通じて活動の支援をいただいている。また、コロナ禍の中、当協会の賛助会員の経営基盤の安定化に資するため、企業・団体組合・個人事業者329件のうち、自治体等を除く321件について賛助会費の50%を減免した。

賛助会員の飲食、土産物産、宿泊施設等の店舗の中から「推せんの店」として認定したほか、推せんの店マップによって訪問客が安心して利用できる店舗の普及、宣伝に努めた。

項目	令和2年度		平成31（令和元）年度	平成30年度
	実績	前年度比較増減	実績	実績
賛助会員数（人）	322	▲15 ▲4.5%	337	342
賛助会費（円）	7,859,500	▲7,905,500 ▲50.1%	15,765,000	16,005,000
推せんの店店舗数（店）	111	▲4 ▲3.5%	115	123

7 芝水園事業

高松芝水園（釣堀）について、釣りを楽しむことによる憩いの場として管理運営を行った。管理者不在のため、令和元年 8 月半ばから休園とした（令和 2 年 3 月 31 日盛岡市に敷地を返還。今後事業廃止を予定）。

項 目	令和 2 年度			平成 31（令和元）年度	平成 30 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
利用者数（人）	—	—	—	1,844	2,878
うち大人（人）	—	—	—	929	1,456
うち小学校児童（人）	—	—	—	915	1,422

8 その他（レンタサイクル）事業

市街地観光を推進するため観光客や修学旅行生向けにレンタサイクル事業（10 台）を展開した。

項 目	令和 2 年度			平成 31 年（令和元）度	平成 30 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
利用件数（件）	81	▲73	▲47.4%	154	205
利用台数（台）	139	▲148	▲51.6%	287	320

他 1：啄木新婚の家管理運営事業

盛岡市から啄木新婚の家の管理委託を受け同施設の管理運営を行った。

項 目	令和 2 年度			平成 31 年（令和元）度	平成 30 年度
	実績	前年度比較増減		実績	実績
入館者（人）	6,473	▲9,271	▲58.9%	15,744	16,414
うち修学旅行（校）	57	▲74	▲56.5%	131	128
〃（人）	755	▲1,358	▲64.3%	2,113	1,930

その他

(1) 新型コロナ対策関連事業

- ア 賛助会費の 50% 減免（収 2-6 推薦の店標識貸与事業 併載）
 コロナ禍の中、当協会の賛助会員の経営基盤の安定化に資するため、企業・団体組合・個人事業者 329 件のうち、自治体等を除く 321 件について賛助会費の 50% を減免した。
- イ トラベルイヤホン導入（公 1-2-（2）観光ボランティア事業 併載）
 盛岡市補助金を利用し、密にならずに旅行者をガイドできるトラベルイヤホンを導入（330 台購入）し、コロナ禍における学校、旅行代理店、観光客への安全対策の用意があることを活用、宣伝した。
- ウ おでっってお弁当マルシェ（公 1-3-（4）ウその他観光事業 併載）
 新型コロナウイルス感染症感染拡大状況下、市内の事業者を募り、おでって広場において「おでっってお弁当マルシェ」とし、広場スペースおよびテントを無償にて貸し出すことにより、お弁当のテイクアウト商品販売により、食堂営業自粛により困窮する飲食店の救済と観光客および市民の利便促進につとめた。
 期間 令和 2 年 6 月 1 日～30 日のうち週日（21 日間）販売数 1,927 個
- エ GOTO トラベル地域共通クーポン加盟店説明会及び申請サポート会
 観光庁が展開している GOTO トラベル事業に関し、賛助会員及び盛岡市内の観光関連事業所等支援のため、当該事業への加盟申請手続きにかかる説明会及び個別相談会、並びにオンライン等を活用した申請サポートを行った。
 説明会 令和 2 年 10 月 19 日（月）
 会場 おでって「おでってホール」等
 参加事業者 17 社
- オ GOTO イートチケット販売
 農林水産省が展開している GOTO イート事業に関し、賛助会員及び盛岡市内の飲食店等支援のため、GOTO イートチケットの販売を行った。
 発売開始日 令和 3 年 3 月 10 日（水）～
 発売場所 おでって 2 階観光文化情報プラザ
 販売額（3 月末現在） 1,960,000 円（490 冊 2,450,000 円相当）

事業報告の附属明細書

令和 2 年度事業報告の附属明細書について、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する事業報告の内容を補足する重要な事項はない。